



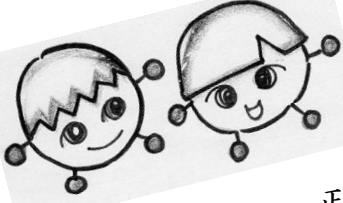
ばいりん

令和5年4月号

横浜市立梅林小学校

TEL 045-773-0341

FAX 045-772-4862



出会い ふれあい 学びあい 心がかよう梅林の丘に

校長 芦垣 幸代

正門の桜が開花を始めた頃の3月17日、令和4年度の6年生99名が立派に梅林小を巣立って行きました。5年生が4年ぶりに在校生の代表として参加することもできました。同じ日の朝、全校の児童会活動である「卒業生を送る会」も、テレビ放送ではなく、校庭に一同に会して行うことができました。それぞれの学年がこれまでお世話になったことを、6年生の姿を思い浮かべ、心をこめて言葉を送りました。そして、卒業生はその言葉一つ一つを本当にうれしそうに聞いて、それを「はい」「すごい」「そうそう」と、言葉で表していました。温かい気持ちにあふれた卒業生を送る会でした。この会の計画、中心となった当時の5年生が、令和5年度の最高学年となります。6年生はもちろん、それぞれの学年が新たな気持ちで新しい年度を迎えたことでしょう。

校庭には桜の花びらが舞い、子どもたちを迎えてくれています。希望あふれる春、76名の新1年生を迎え、令和5年度がスタートしました。

梅林小学校では、学校全体で育成を目指す子どもの姿を、児童の実態やこれからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力をもとに全教職員で確認し、子どもたちの豊かな成長を目指して取り組んでおります。今年度も、全校で具体的に取り組むことを一層進め、職員一同さらに笑顔があふれる学校にしていきたいと思えます。

子どもたちが自分のよさをいかし、自分を取り巻く「人、もの、こと」のことも考えながら豊かに成長していくために、学校、家庭、地域が連携、協働していけますよう、今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

『出会い ふれあい 学びあい 心がかよう梅林の丘』
じぶんを大切にします なかまを大切にします ころを大切にします

育成を目指す子どもの姿

主体的に考える子

自ら考え、未来を切り拓く子どもに育ってほしい。そのために、課題を見つけ、見通しをもって学習計画を立て、粘り強く考える力をつける。

思いや考えを伝える子

思いや考えを伝え合える子どもに育ってほしい。そのために、伝えたいことを探し、選ぶ力、話す力・書く力をつける。

受け入れる子

自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越えていく子どもに育ってほしい。そのために、自分や友達のよさを見つけ、違いを尊重する姿勢を育てる。